

いずみの園だより

その

vol. 97
夏号
2026.8.28



信望愛

それゆえ、信仰と、希望と、愛、この三つは、いつまでも残る。その中で最も大きいものは愛である。 コリントの信徒への手紙Ⅰ13:13

基本理念

神と人とに仕えるキリスト教の愛と奉仕の精神を基本理念とする

●アメニティ(快適主義) ●ヒューマニティ(人間主義) ●ローカリティ(地域主義)



その人らしく生きる喜びを、 毎日の暮らしの中に。

2026年度 理事会、定時評議員会
中津市長より100歳のお祝い
終末期ケアについて

連載企画 / 入居者礼拝より・私たちの魅力

いずみの園
国際交流

いずみの園フェスタの
お知らせ

就職説明会

〈新監事紹介〉

れ、いずれも全会一致で承認、可決されました。

なお第4号議案「監事の退任、候補者選定に關する件」において、監事に石山龍也氏が就任されることが承認されました。

れ、いずれも全会一致で承認、可決されました。
なお第4号議案「監事の退任、候補者選定に

なお第4号議案「監事の退任、候補者選定に関

今年度の定時評議員会が6月30日10:30よりいずみの園ミーティングルームにおいて行われました。

第1号議案「2025年度事業報告(案)(理事長の職務執行状況報告)に関する件」、第2号議案「2025年度決算報告(案)及び監事監査結果に関する件」、第3号議案「各規程の改正に関する件」、第4号議案「事業廃止に関する件」、第5号議案「かぎゼサポートセンター借用地の購入に関する件」、第6号議案「事業廃止および土地の取得に伴う定款変更に関する件」、第7号議案「監事の退任、候補者(案)選定に関する件」、第8号議案「2026年度定時評議員会開催日程及び議案に関する件」が上程され、いずれも全会一致で承認、可決されました。

2026年度第1回理事会が6月12日10:30よりいずみの園会議室において、理事6名、監事2名の出席で行われました。

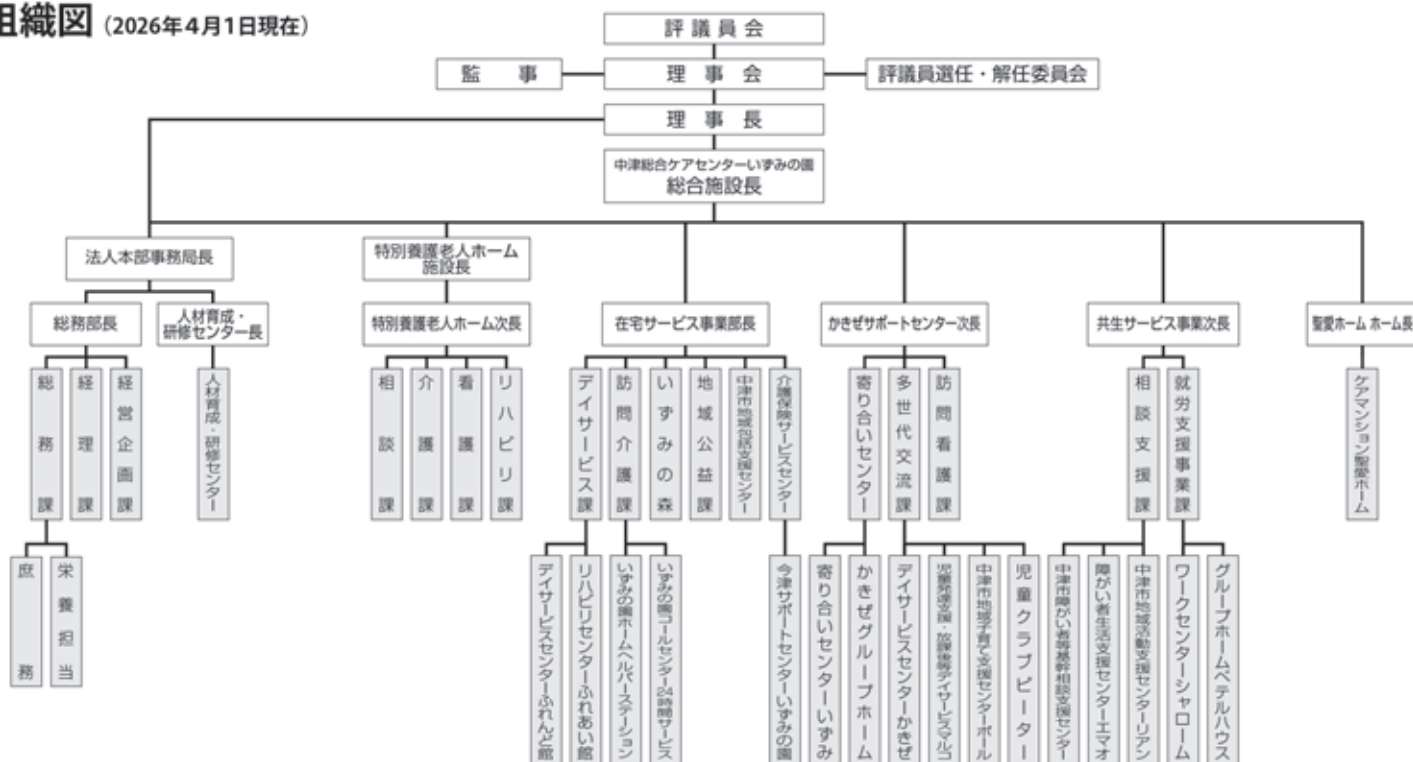


定時評議員会の様子



第1回理事会の様子

組織図（2026年4月1日現在）



2026年度「中津総合ケアセンター いずみの園」事業計画重点事項 ※2026年事業計画書より抜粋

総務部		在宅サービス事業部		かきざサポートセンター	
総務課	①労働環境の整備 ②職員の安全と健康の確保	デイサービスセンター ふれあい館	①中重度加算算定継続 ②接遇マナーの徹底	寄り合いセンター いずみ	①登録者及び適正利益の確保 ②感染予防に配慮した行事の実施
経理課	①経営分析のフィードバック ②AIについての研究	リハビリセンター ふれあい館	①稼働率の安定 ②機能訓練を意識したレクリエーションの充実	かきざ グループホーム	①稼働率の維持と適正利益の確保 ②感染予防に配慮した行事の実施
栄養担当	①補助食品・経管栄養の見直し ②衛生管理の情報収集	ヘルパー ステーション	①安定した収入の確保 ②介護技術の向上	デイサービスセンター かきざ	①利用満足度のさらなる向上 ②利用促進に向けた魅力発信
経営企画課	①働き方改革の推進 ②広報活動による福祉介護のイメージUP	コールセンター	①人材の育成 ②モニタリング訪問・機器点検保守の実施	児童発達支援・放課後 等デイサービス	①職員の資質向上 ②地域・他事業所とのかかわり
人材育成・研修センター		コールセンター 24時間サービス	①最低限の利用者確保 ②地域との連携強化	子育て支援 センター	①利用者とともに創る運営の充実 ②利用促進に向けた魅力ある場作りの推進
人材育成・ 研修センター	①初任者研修・実務者研修受講者確保 ②受験対策講座受講者の介護福祉士 国家試験合格者率向上	いずみの森	①施設内の環境美化 ②いずみの森案内パンフレット作製・配布	児童クラブ ピーター	①専門性の高い人材の育成 ②多世代交流の推進
特別養護老人ホーム		地域包括 支援センター	①予防プラン数の増 ②C型利用推進	訪問看護課	①医療依存度の高い方の迅速な受入と 様々なニーズへの対応 ②サービスの質の向上(人材育成)
相談課	①職員一人ひとりの専門性向上 ②ご利用者・家族の満足度向上に向けた 取り組みの継続	介護保険 サービスセンター	①ケアマネジメント技術の質の向上と標準化 ②ケアプラン実績数の増・各種加算の取得	共生サービス事業部	
介護課	①アドバンス・ケア・プランニングの実践 ②地域・ご家族を交えた意向に沿った 行事の実施・楽しみの提供	中津サポート センター	①ケアマネジメント技術の質の向上と標準化 ②ケアプラン実績数の増・各種加算の取得	中津市障がい者 等福祉相談支援 センター	①専門的な人材育成 ②効果的な広報活動
看護課	①医療的ケアの充足 (介護員による喀痰吸引) ②感染症に対する職員のスキルアップ			障がい者生活支援 センターエマオ	①相談支援の質の向上・人材育成 ②新規利用者の確保
リハビリ課	①生産性向上の取り組み継続と充実 ②職員の働く意欲の向上			中津市地域活動支援 センターリアン	①普及啓発・広報の実施 ②活動に向けた取り組み
				ワークセンター シャローム	①作業会計の収入増 ②職員の支援の質の向上
				いずみの丘グループ ホームハレルヤ	①短期入所利用者の稼働増 ②季節に応じた行事の実施
				ケアマンション聖愛ホーム	
				ケアマンション 聖愛ホーム	①人材育成と入居者満足度の向上 ②感染予防に配慮した行事の実施

人事関係

2026年4月2日以降

① 新採用職員

2026年	5月18日	橋田 聖奈	特別養護老人ホーム	看護課	看護課	看護師
	6月1日	松本 朋美	在宅サービス事業部	デイサービス課	リハビリセンターふれあい館	看護師 兼 介護員
	22日	菅家 美幸	特別養護老人ホーム	看護課		看護師
	7月1日	奥永小百合	かきざサポートセンター	訪問看護課		看護師
		藤原 光信	共生サービス事業部	就労支援事業課	ワークセンターシャローム	生活支援員
	8月1日	高倉 大輔	総務部	経理課		事務員

② 異動職員

2026年	7月1日	伊藤 由紀	特別養護老人ホーム	介護課	介護員
		中橋 美咲	かきざサポートセンター	寄り合いセンターいずみ	看護師 兼 介護員

(以上 2026年8月1日まで)

入居者礼拝より



ケアマンション聖愛ホームでは毎月2、3回近隣教会の牧師にお越しいただき、入居者礼拝を行っています。ここでは入居者礼拝のメッセージをお伝えします。

日本基督教団 中津教会 牧師 廣安 慎太郎

「神の子とする霊を受けたのです。この霊によってわたしたちは、『アッバ、父よ』と呼ぶのです。」

(ローマの信徒への手紙8章15節)

「アッバ」とは、幼子が父を呼ぶような、親しみと信頼に満ちたアラム語で、「パパ」「お父ちゃん」に近い言葉です。幼子が父の姿を見つけ、ためらわずに飛びついていく姿には、「この人なら受け止めてくれる」という揺るぎない信頼が表れています。同じように、私たちも祈りの中で「アッバ、父よ」と呼ぶたび、神に受け入れられ、深く愛されていることを心に刻まれます。この呼びかけは、恐れを和らげ、神を信頼する子どもとして私たちの心を育てます。

さらに、同じ神を父と呼ぶ者同士には、新しい絆が生まれます。背景や考え方が違っていても、共に愛される兄弟姉妹として、喜びを分かち合い、弱さを支え、悲しみに寄り添う道が開かれます。「アッバ、父よ」は、神との親しい関係を深めるだけでなく、孤立を越え、人と人との間に愛と信頼を結び、共に生きる神の家族を形づくる、心を育てる呼びかけなのです。この祈りを日々大切にします。

2026年7月28日の入居者礼拝

中津市長から100歳を迎えられたご利用者にお祝い状が手渡されました。

7月6日(月)「特別養護老人ホームいずみの園」に入所されている、磯田幸子様へ奥塚中津市長より100歳のお祝い状と記念品が手渡されました。

磯田様は「自分も100歳になったのかとはじめはびっくりしました。皆さんに喜んでいただけた。いつまでも元気で頑張りましょう。」と感想を言われ、市長と和やかな時間を過ごしました。

磯田様、100歳おめでとうございます。これからもお元気で過ごしてください。



長寿の
秘訣は？

若い時は元気に歩いていた。
食事もしっかり食べていた。
食事が元気に繋がった。



いずみの園トピックス

「児童クラブピーター」で 「寄り合いセンター」のご利用者と 交流を行いました。

7月17日（金）「児童クラブピーター」で、育てたひまわりの花を「寄り合いセンター」のご利用者にプレゼントしました。

春に種を蒔き、だんだん大きくなり、綺麗に元氣よく咲いたひまわりの花、こどもたちと一緒にすくすく育ちました。ご利用者様もとても喜ばれて、児童も嬉しい気持ちになりました。（多世代交流課）



ひまわりを
プレゼント
しました



「ワークセンターシャローム」で 田植えを行いました。

「ワークセンターシャローム」（就労継続支援B型）で田植えを行いました。

6月19日（金）梅雨の合間の晴れ間に、8反の田んぼに田植えを行うことが出来ました。順調に育ってくれるのを祈りつつ、今から秋の収穫がとても楽しみです。

（ワークセンター
シャローム）



田んぼに稲の苗を
植えている様子



永眠者追悼記念礼拝が行われました。

8月6日（木）14：30より「いずみの園」のご利用で、この一年間にお亡くなりになられた方の「永眠者追悼記念礼拝式」がキリスト教式で行われました。

追悼記念礼拝には、ご家族の方、特別養護老人ホーム・聖愛ホームのご利用者、職員の方などが参加されました。司式は中津教会 廣安慎太郎牧師が行いました。司式者による「ヨハネによる福音書14章1節～6節」の朗読、また「父のみもとへ」と題しての説教、祈祷、また参加者全員で讃美歌を合唱し、故人を偲びました。（特別養護老人ホームいずみの園）

礼拝の様子



「寄り合いセンターいずみ」で 梅干し作りを行いました。

小規模多機能型居宅介護「寄り合いセンターいずみ」で、梅干し作りに取り組みました。

ご利用者の皆様と一緒に梅のへたを丁寧に取り除き、塩に漬けた後、梅雨の晴れ間を利用して天日干しを行いました。毎日、梅の一つひとつ裏返ししながら、「おいしくなりますように」と完成を楽しみに作業を進めました。

完成した梅干しは、ご利用者の皆様と一緒に梅おにぎりを作り、おいしくいただく予定です。

（寄り合いセンターいずみ）



梅を
干している
様子



ご利用者様の最期に寄り添いながら見つけた、私にできること

特別養護老人ホームいずみの園 リハビリ課 作業療法士・終末期ケア専門士 廣瀬亜裕美

終末期ケアは人生の最終段階だけではなく、
毎日の笑顔や楽しさを支えることから始まる

今回は、実際の外出支援を通して、終末期ケアの視点から印象に残った事例をご紹介します。今回は、特別養護老人ホームリハビリ課で取り組んでいるサロン活動についてお伝えします。

終末期ケアというと、人生の最終段階に行う医療や看取りを思い浮かべる方も多いかもしれませんが、しかし私たちは、「その人らしく生きる時間」を支えることも、終末期ケアの大切な役割だと考えています。そのため、入所者様の余暇活動の充実や気分転換、他者との交流を目的に、毎月2回、運動とリフレッシュをテーマにしたサロン活動を開催しています。

運動サロンでは、風船バレーや魚釣り、ボウリングなど、車いすをご利用の方も楽しめる内容を取り入れています。ボウリングでは、チームの枠を越えて「頑張れ！」と声を掛け合い、ピンが倒れると「やったー！」とハイタッチ。球が逸れた時も

「あー、おいしい！」と笑い合い、会場は笑顔に包まれました。

鑑賞サロンでは、入所者様の青春時代の音楽鑑賞や懐かしい映画、「お笑いフェス」と題したお笑い鑑賞を行っています。笑い声が廊下まで響くほどの盛り上がりとなり、入所者様だけでなく職員にも元気を与えてくれます。

終末期ケアでは、特別な時間だけでなく、日々の「楽しかった」「また参加したい」という積み重ねも、その人らしい人生を支える大切な時間になると感じています。これからも、皆さんで笑い、喜び、思い出を共有できる場を大切に、施設での暮らしの中に、自宅から少し外出してきたような心弾む時間を届ける支援を続けていきたいと思っています。



運動サロン



風船バレー



ボウリング

鑑賞サロン



音楽鑑賞



お笑いフェス

お花見
ドライブ



誕生祝食



お茶会



ここでは、各事業所の
“魅力”や“こだわり”を紹介します。
いずみの園の内側を
少しでも知っていただければ
幸いです。

私たちの 魅力

Vol.20

ケアマンション聖愛ホーム

開設：1995年9月

演奏会



手芸の会



ケアマンション聖愛ホームは1995年9月に開設し、昨年30年の節目を迎えました。
本年は31年目となり「初心を大切に」との想いで運営しています。

聖愛ホームの歴史を振り返ると、その起源は1951年、福岡県津屋崎町の津屋教会が
所有する敷地内で始まった私的経営にあります。時代の変化と施設の老朽化に伴い建
て替えが行われることとなり、当法人がその歴史と事業を承継させていただきました。

「多くの方の支えと祈りによって紡がれた大切な火を絶やしてはならない」という
先輩の言葉を改めて胸に刻まなければなりません。

また、聖愛ホームの名称には「神の愛が溢れているホーム」という意味もあり、「神の
愛のある所では互いに救い合い、愛し合うことが当然である」との願いが込められてい
ます。その想いを胸に、職員一同今後もしっかりと支援をさせていただきたく思います。



編集後記

猛暑に加え、先日は地震も発生し、緊張感の走
る夏となりました。施設では幸い大きな混乱もな
く、ご利用者は穏やかな日常を送られています。
自然災害はいつ起こるかわからないからこそ、日
頃の備えや職員間の連携の重要性を改めて実感
しました。今回の経験を糧に、皆様がより安心
して過ごせるよう、私自身も一つひとつの備えに
向き合っていきたいと思います。
(一松)

ひまわりが元気に咲きました。



いずみの園の敷地内では、今年
も鮮やかなひまわりが元気いっ
ぱいに咲きました。

夏の日差しを浴びて咲くひまわ
りに、ご利用者の皆様や職員から
は「夏らしくてきれいな」と笑顔
の声が聞かれ、季節の訪れを感じ
るひとときとなりました。

(特別養護老人ホームいずみの園)

表紙の写真は
こちらです!

いずみの園 国際交流

韓国「社会福祉法人道山」職員の皆様が施設見学に来られました。



7月3日(金)、韓国晋州市にある「社会福祉法人道山」の職員7名と通訳ガイド1名がいずみの園に来られ、施設見学を行いました。

当日は特別養護老人ホームやかきざサポートセンターなど見学を行い、各施設の特色や取り組みについて紹介しました。

見学後には質疑応答の時間を設け、具体的な介護・福祉に関する取り組みや運営について活発な意見交換が行われ、互いに学びを深める貴重な機会となりました。



韓国「高齢者ケア施設視察団」の皆様が施設見学に来られました。



7月23日(木)、韓国スシルサイバー大学の講師が企画された研修グループ「高齢者ケア施設視察団」の皆様17名が来園され、いずみの園の施設見学を行いました。

当日は特別養護老人ホームやケアハウス、デイサービスをはじめ、戸建て有料老人ホーム、ヘルパーステーションなど各種高齢者施設をご案内いたしました。見学後に設けた質疑応答の場面では、参加者の皆様から熱心な質問を数多くいただき、活発な意見交換が行われました。

国境を越えて互いの取り組みを学び合う大変貴重な機会となり、職員一同にとっても誠に有意義な一日となりました。



予告

第23回

いずみの園フェスタ

ボランティア募集中!!

11月14日(土)に
お手伝いできる方を募集します!

バザーコーナー・わんぱくコーナー
屋台コーナー・受付・案内

2026年
11月14日(土)
午前10時～午後2時

バザー献品受付中!!

お家で眠っている
余剰品をご提供ください!

たとえば、
農産物、家庭用品・贈答品など



あなたの笑顔
待ってます!!

私たちと一緒に 働きませんか?



あなたの心で
職場が彩る!!

LET'S WORK TOGETHER! IZUMINOSONO

いずみの園

就職説明会

お申し込み・お問い合わせ

0979-23-1616

対象

来春卒業予定の大学・短大・専門学校の皆さん
高校生の方は、学校にお問い合わせください。

時間

随時開催中! (平日10時～15時)
希望日に行いますので、お問い合わせください。

オンライン就職説明会を希望の方は→
ホームページからお申し込みください。



いずみの園 公式
Facebook



いずみの園 公式
Instagram

